



▲統合を控え最後の入学式となった3校の様子。(上から、乙姫、中通、碧水小)

新入学おめでとう！

阿蘇市の各小・中学校で入学式挙
行。
小学生204人、中学生239人が入

阿 蘇市立小・中学校の入学式が4月10日挙行され、小学生204人、中学生239人が新入学を迎えました。今年度から新たにスタートした阿蘇中学校では、新しい制服に身を包み142人が入学。新入学生を代表して、松

本朋加さん(乙姫)が「新しい学校、新しい先生、新しい友達に囲まれ期待で胸いっぱい。二つの学校で先輩たちが築き上げた素晴らしい伝統に恥じない阿蘇中学校の生徒になります」と誓いの言葉を述べました。

【阿蘇市小・中学校児童・生徒数一覧】

学校名	新入学生数	全児童・生徒数
宮地小学校	55	380
坂梨小学校	9	79
中通小学校	2	15
古城小学校	12	70
碧水小学校	31	232
乙姫小学校	8	37
阿蘇西小学校	18	98
尾ヶ石東部小学校	4	62
内牧小学校	47	337
山田小学校	10	57
波野小学校	8	69
小学校計	204	1,436
一の宮中学校	84	279
阿蘇中学校	142	403
波野中学校	13	38
中学校計	239	720
総計	443	2,156

【新1年生に寄贈いただきました】

団体	寄贈品
阿蘇ライオンズクラブ	傘
阿蘇一の宮ライオンズクラブ	帽子
株式会社キューネット	防犯ブザー
みずほフィナンシャルグループほか	ワッペン
熊本県警察本部	防犯笛・防犯ブザー
熊本県交通安全協会	ランドセルカバー
熊本県トラック協会	交通安全用品(定規・下敷き)

世界的デザイナー田山淳朗さんがデザイン！
阿蘇中学校制服製作にあたり感謝状贈呈式

世界中に店舗を持ちパリコレクションにも毎回出演するなど国内外で活躍中のデザイナー田山淳朗さんが、



阿蘇市に別荘を建てられたことで市のために何か役立てればと、新阿蘇中学校の制服を無償でデザインされました。

4月16日、阿蘇中学校に田山さんを迎え感謝状贈呈式が行われ、代表して小野修杜さん(1年)が感謝の言葉を述べた後、田山さんが挨拶し「私はフランスや東京に住んでいますが、こんなに美しい水と空気がある所はない。世界中から飛行機に乗ってまで阿蘇に観光にくる意味を考え、誇りに思い、自分なりの阿蘇のいい所を探するなど感性を磨いてほしい。次代は感性の時代」と生徒たちに語られました。

夜も社会体育で利用されていた体育館。最後の練習

長い間ありがとう



近く解体される旧阿蘇中学校の体育館で、社会体育として約30年にわたり練習してきた、碧水バドミントンクラブ（市原将志代表ほか30人）の皆さんが、3月30日最後の練習を行いました。

その中で、長年親しんだ体育館での練習を記念に残るものにと、この日温かな交流会が設けられました。記念撮影を行い、ケーキを囲んで昔話に花を咲かせ、地域の交流や健康増進にも役立ってきた体育館に感謝し、皆で丁寧に掃除をし、別れを告げました。

「募金に協力してくださった皆さま、ありがとうございました」

ドイツで心臓移植の手術をした田中美紗都さんが無事帰国！



6年生の時、心臓移植しか助かる見込みがないと診断され、2年前にドイツに渡り昨年移植手術を受けた田中美紗都さん（14歳、熊本市）が、無事元気な姿で熊本へ帰ってきました。移植手術にあたっては多額の医療費がかかることから「田中美紗都さんを救う会」が設立され、阿蘇市においても市役所ロビー等に募金箱が設置されました。

2月23日、美紗都さんは「元気になりました」と佐藤市長に喜びの報告をし、「ご協力いただいた方々に心から感謝します。これから頑張ります」と感謝の意を伝えました。

月に一度は外で朝ごはん

農村公園あびかで阿蘇マルシェ（市場）



阿蘇の農産物を使用した朝ごはんを食べてもらおうと、阿蘇市民農園ネットワーク主催による「阿蘇マルシェ（市場）」が4月1日、農村公園あびかで開催され、数量限定の弁当などを求めて多くの来場者で賑わいました。

会場では、地元農家の朝採り野菜などを販売するブースや阿蘇市の料理人有志で組織する『阿蘇料理維新の会』が提供する弁当など10店が軒を連ね、来場者はその場で朝ごはんを楽しみました。

この催しは毎月第1日曜日に同会場で開催される予定です。自然の中で贅沢な朝食を食べませんか？

観光シーズンを前に清掃活動

阿蘇ライオンズクラブが美化奉仕



新緑が芽生え、草原や花々が美しい観光シーズンを前に、阿蘇ライオンズクラブ（山本勝一会長ほか41人）の皆さんが、3月27日、尾ヶ石からの石地区まで約1kmの県道沿いのゴミ拾いを行い、清掃作業に汗を流されました。この日だけで軽トラック3台分のゴミが拾われました。

同クラブでは、定期的に清掃作業を行い、名実ともに世界一美しい阿蘇を願われています。

「ちゃんと説明できるようになろう！」

子どもたちが地元をよく知る学習



阿蘇火山博物館や中岳火口などの野外学習を通して、地元でありながらよく知らない「阿蘇山」について学び阿蘇のすばらしい遺産を知ろうという学習会が、阿蘇市公民館役犬原分館（山口浩介館長）文化部（渡辺兼康部長）主催で3月24日行われ、役犬原地区の小学生や保育園児、保護者など43人が参加しました。

中岳火口では、なぜ、世界中から観光客がこんなに訪れるのか、その理由を実感し、「すばらしい阿蘇をもっと多くの人に知ってもらいたい」とさらなる学習意欲につながりました。

手作りのエコボックスを寄贈

一の宮町建築業組合



一の宮町建築業組合（組合員7名）は3月26日、切り落とし材を使用して製作したエコボックス24個を坂梨・古城・中通小学校にそれぞれ寄贈しました。このエコボックスは組合員が仕事の空き時間を利用して製作したもので、去年は宮地小へも寄贈されています。（写真は坂梨小にて）

組合では、このような活動を通して、地域の子どもたちにもものづくりの楽しさや木のぬくもり、物を大事にする心を持ってもらえればと、今後も、木材を使ったものづくり等の観点で、地域貢献に向けた取り組みに意欲を見せています。

東日本大震災を教訓に避難訓練

災害時要援護者避難支援訓練



特別養護老人ホーム阿蘇みやま荘周辺地域で3月22日、災害時要援護者避難支援訓練が行われました。これは、東日本大震災発生時に、日頃から地域住民と社会福祉施設等が一体となって避難体制を整えていた地域は比較的被害が少なかったことを教訓に、要援護者を含む地域住民と、避難施設となる社会福祉施設とが、協力体制を構築することを目的として実施されたものです。

関係行政区ごとに要援護者を想定し、阿蘇みやま荘まで避難誘導することで、支援方法や避難ルート、危険ヶ所の確認を行いました。

無病息災を願って

いこいの家に薬師如来像社が完成



いこいの家（旧内牧1区公民館）に鎮座していた薬師如来がこのほど、増改築工事に伴い開帳しました。

この薬師如来は、古来から高貴な神仏であり多幸を与えると言われていました。また、温泉の神様としても有名で、以前は温泉祭りが催されていました。

これを祝い4月8日、合祀してあるお釈迦様の生誕を祝う花祭りが開催され、多くの参拝者が甘茶かけの儀式を行い無病息災を願いました。

なお、誰でもお参りできるよう、ドアは開放しているとのことです。